

発行所 南九州新聞社
 鹿児島県鹿屋市上谷町9-5-5
 電話 0994-42-3544
 FAX 0994-42-3543
 購読料 1ヶ月 1,950円
 郵送地区 2,600円
 配達に関する問い合わせ
 販売局電話0994-41-2762
 日刊(但し日曜・祝日休み)

南九州新聞

昭和32年8月17日第3種郵便物認可
 2022年 11月18日(金) 第18291号
 令和4年

購読のお申し込みは
 電話0994-42-3544へ
 情報の提供やご意見は
 ara3544@gmail.com

JICA(独立行政法人国際協力機構)が実施している事業で、アジア、アフリカ、中南米、大洋州、中東などの開発途上国の青年

層を日本に招き、それぞれの国で必要とされる経験、技術を理解するための研修を行い、将来の国づくりを担う人材の育成に協力する事業。



タマネギ苗の収穫体験

グリーンツーリズムや農福連携も

JICA青年研修「ベトナム農業・農村開発(農業の6次産業化)コース」で、13日から25日までベトナムから12人の青年が、カピックセンターを中心に鹿屋市などで研修、17日までは地域の農業振興と6次産業化など学んだ。

ベトナム青年12人が 農業の6次産業化学ぶ

今回のベトナム農業・農村開発(農業の6次産業化)コースには、ベトナムで農業の6次産業化に携わる中央政府などの20、30歳代青年12人が参加した。言語がベトナム語のため通訳1人が同行した。

研修は、農業分野の低い競争力の課題に対応するため、農業の6次産業化における経験、技術を理解するための基礎的研修。

アクションプラン発表も

内容は、農業振興施策、農業農村地域の6次産業化PRを通じた地方創生、観光資源としてのグリーンリ

ひまわり農園では農の持つ福祉力をテーマに、午後は鹿屋市西原のひまわり農園で、同園で行っているキクイモ栽培などの取組についての講義を受けた。

が、農業を通して「生きるよるこび」を得られる場所でありたいと、農の持つ福祉力をテーマで園芸福祉に取り組んでいる。

種は10月初めに撤き、今が収穫時期。苗の長さは20cmが適しており、割り箸が同じ寸法のため定規として使い、収穫した。収穫の苗は50本を1束にして新聞紙で丸めて輪ゴムで留めた。収穫後は直売所かやの郷の店頭で並べて350円で販売すると、早速売れた。

14日はかのやばら園で、6次産業化の取組グリーンツーリズムの講義を受け、ばら園を視察。午後は鹿屋市役所で、鹿屋市の農業振興と6次産業化について講義を受けた。

15日は午前中に霧島市のヘンタ製茶で講義と視察。午後は県庁を訪問して講義を受け、16日は午前中に大隅加工技術研究センターで食品加工を勉強した。

を付けて体験した。種は10月初めに撤き、今が収穫時期。苗の長さは20cmが適しており、割り箸が同じ寸法のため定規として使い、収穫した。収穫の苗は50本を1束にして新聞紙で丸めて輪ゴムで留めた。収穫後は直売所かやの郷の店頭で並べて350円で販売すると、早速売れた。



ひまわり農園で講義を受け/加工場を視察



農産物直売所かやの郷店頭でタマネギ苗を販売

IKD医療法人青仁会池田病院

◇内科◇整形外科◇腎臓内科◇神経内科◇循環器内科◇血液内科
 ◇消化器内科◇肝臓内科◇呼吸器内科◇糖尿病内科◇透析内科
 ◇放射線科◇リハビリテーション科◇脳神経外科◇脳血管内科
 ◇脊椎・脊髄外科◇乳腺外科◇リウマチ科◇歯科

TEL 0994-43-3434 FAX 0994-40-1117
 ☎ 893-0024 鹿児島県鹿屋市下祓川町1830番地

池田病院歯科 ☎ 43-6468
 ナーシングホームひだまり ☎ 41-1200
 鹿屋訪問看護ステーション ☎ 44-4776
 鹿屋訪問看護ステーション・サテライト白水 ☎ 45-6801

http://www.ikeda-hp.com

リーダーのホーチミン共産青年同盟書記ケン・チュン・キエンさん(36)は、「農業と福祉が連携したひまわり農園は、障がい者が仕事できるのでは素晴らしい。今回の日本での研修でさまざまなアイデアを研修することができ、ベトナムの農業に活かしたい」と語った。



かやの郷で記念撮影